

3GR 2.4GHz システム



取扱説明書

- この説明書は製品に付属の「3GR 取扱説明書」の補足説明資料です。3GR 2.4GHz システムの新機能ならびにご使用上の注意が記載されています。合わせてお読みください。
- 基本操作につきましては「3GR 取扱説明書」をご参照ください。

カー専用



- 製品をご使用前に必ず本書をお読みください。
- 本書はいつでも活用できるように大切に保管してください。

このたびは FASST 3GR 2.4GHz システムをお買い上げいただき誠にありがとうございます。このシステムは 2.4GHz 帯スペクトル拡散方式を採用した製品のため、従来のようにバンドを気にすることなく同時走行が可能です。また、小型アンテナ等の特長、他、Futaba 独自のハイレスポンスシステム (HRS) 動作も可能です。

特長

- 2.4GHz 帯スペクトル拡散方式採用
- バンドを気にせず同時走行が可能。2.4GHz 帯内の周波数チャンネルを自動的にシフトし、他の 2.4GHz システムからの混信を防ぎます。
- 送信機固有の ID コードにより他のシステムからの信号を受け付けません。
- 動作モード HRS/PPM を自動検出します。(R603FF 受信機)
- 小型アンテナ (T3GR-2.4G 送信機)

- ・本書の内容の一部または全部を無断で転載することはおやめください。
- ・本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- ・本書の内容は万全を期して作成していますが、万が一不明の点や誤り、記載もれなどお気づきの点がございましたら弊社までご連絡ください。
- ・お客様が機器を使用した結果につきましては、責任を負いかねることがございますのでご了承ください。

セット内容／規格

	3GR 2.4GHz システム
送信機	T3GR-2.4G
受信機	R603FF
その他	受信機スイッチ ミニドライバー 取扱説明書

【規格】

- ・モード：PPM/HRS (自動検知)
- ・動作可能範囲：約 100m (条件により異なります。)
- ・F/S 機能等：F/S (HRS 時)、B-F/S (HRS 時)、ID コード

T3GR-2.4G

- ・送信機アンテナ：1/2 λ ダイポール

R603FF

- ・使用電源：6V ニッカド電池
- ・DSC 機能
- ・RS232C ポート (このポートは使用しません。)
- ・サイズ：39x26x14mm (突起部を除く)
- ・重量：14.1g

T3GR-2.4G 送信機／R603FF 受信機の使用法

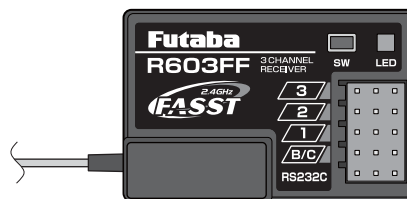
送信機アンテナについて



警告

- ❗ 操作時、アンテナが地面に対して可能な限り垂直になるように調節してください。アンテナの先端が受信機の方向に向くと、最も受信距離が短くなります。
- ❗ 走行中はアンテナを握らないでください。電波の出力が弱くなるため、受信距離が短くなり危険です。

受信機の搭載方法

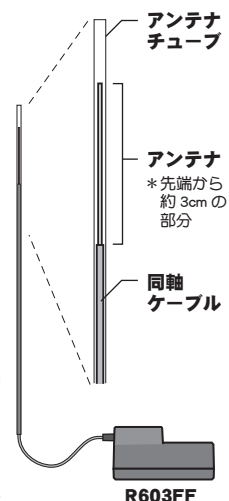


- R603FF 受信機**を下記の注意事項に従って車体に搭載します。

注意：受信機とアンテナが搭載される場所により、受信距離が異なります。

警告

- ❗ 図で示すような高い場所にアンテナ部分を設置してください。
- ⊘ アンテナ部分、同軸ケーブル部分は切断したり束ねたりしない。
- ❗ 受信機はバッテリー、モーターコントローラ、モーターやシリコンコードなどのノイズ源から可能な限り離す。特にアンテナ線は絶対に近づけない。
- 注意：**図のアンテナ部分 (先端から約 3cm) を保護するために、アンテナ・チューブにアンテナを必ず入れ、先端を外部に出さないでください。
- 注意：**アンテナ部分は絶対に、折り曲げないでください。また、同軸ケーブル部分を無理に折り曲げないでください。



注意：同軸ケーブルを無理に引っ張らないでください。受信機内部破損の原因となります。

! 受信機はスポンジゴム等で包むか、厚手の両面テープで固定し、防振対策を行う。湿気がある場合は、水の浸入を防ぐためにビニール袋等に受信機を入れ、防水対策をしてください。

注意：受信機自体がわずかに発熱するため、搭載方法を工夫して、受信機部分は風通しを良くしてください。密閉状態とすると、周囲温度が高い場合に誤動作する可能性があります。

△注意

! **R603FF** は必ず下記条件で使用してください。

HRS モード：6V 仕様の弊社製車用デジタルサーボ
PPM モード：6V 仕様の弊社製車用全サーボ

* HRS モードでアナログサーボを使用すると、サーボが発熱・破損します。

送信機のモード設定

送信機側のモードを **HRS** または **PPM** モードに設定します。設定方法は本体側取扱説明書をご参照ください。

注意：ただし、HRS モードを使用する場合、デジタルサーボの使用が条件となります。

受信機に ID 番号を読み込ませる方法

下記の操作により、送信機の ID 番号が受信機に読み込まれます。この ID 番号の識別により、2.4GHz システムは他の送信機からの信号を受け付けません。

この ID 番号の読み込み操作は最初の 1 回だけです。次回からは従来システムと同様に送信機、受信機の順番に電源を ON にし、両方の LED が緑に点灯すればそのまま使用可能です。

1 送信機と受信機を 1 m 以内に近付けます。

2 送信機の電源 ON。



注意：送信機 LED の状態を確認

送信機電源 ON 0.5 秒間パラメータチェック	赤点灯
送信開始	緑点灯
自動復旧できない異常 (EEPROM 異常、その他)	赤 / 緑の交互点灯

3 受信機側の電源 ON。

4 受信機側の **タクト SW** を 1 秒以上押し続けてから離します。これにより、受信機は ID 読み込み動作が行われます。



注意：受信機 LED の状態を確認

信号が受信されていない状態	赤点灯
受信状態 OK (ID 設定完了)	緑点灯
受信状態 (ID 設定前、または不一致)	緑点滅
自動復旧できない異常 (EEPROM 異常、その他)	赤 / 緑の交互点灯

F/S 機能の設定

安全のため、HRS モード使用時は F/S 機能を設定しておきましょう。(設定方法は 3GR 取扱説明書をご参照ください)

【設定例】

スロットル F/S ポジション：スロー側

バッテリー F/S 機能

スロットル F/S 機能を ON にしてある場合、受信機の電圧が低下し、4.2V 以下になると、バッテリー F/S 機能が働き、F/S で設定した位置にサーボが移動します。

その他の注意

△警告

⊘ 他の 2.4GHz システム等からのノイズの影響により電波が届かなくなる場合があります。ご使用前の動作テストや使用中に、このような状況がある場合は使用を中止してください。

! 安全のため必ず F/S 機能を設定しておきましょう。(HRS モード時)

●いつも安全に製品をお使いいただくために、以下の表示のある注意事項は特にご注意ください。

△危険 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者または他の人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される場合。

△警告 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者または他の人が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合。または、軽傷、物的損害が発生する可能性が高い場合。

△注意 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者または他の人が重傷を負う可能性は少ないが、傷害を負う危険が想定される場合。ならびに物的損害のみの発生が想定される場合。

図記号： **⊘**；禁止事項 **!**；必ず実行する事項

ラジコンカスタマーサービスセンター

修理・アフターサービス、プロボに関するお問い合わせは下記の弊社ラジコンカスタマーサービスセンターへどうぞ。

<受付時間/ 9:00 ~ 12:00・13:00 ~ 17:00、土・日・祝日・弊社休日を除く>

●双葉電子工業（株）
ラジコンカスタマーサービス
〒 299-4395 千葉県長生郡長生村藪塚 1080
TEL.(0475)32-4395

●双葉電子工業（株）
関西地区ラジコンカスタマーサービスセンター
〒 577-0016 大阪府東大阪市長田西 3-4-27
TEL.(06)6746-7163